

広島アルミニウム工業株式会社 新郷工場 温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業株式会社 新郷工場

(2) 事業所の所在地

広島県山県郡北広島町新郷 1 - 4

(3) 業種

アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成22(2010)年度を基準年度とし、平成23(2011)年度から平成27(2015)年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成20年度	平成27年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂	11725	11256 -4.0	15184 129.5				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 実排出量総計	11725		15184 129.5				
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価	生産増により排出量は増加した。						

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：内製高 (百万円)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率(c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成27年度	平成23年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費 原単位 (原油換 算k1)	5046	4844 -4.0	5409 7.2				
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	重油使用量の削減	原単位（対基準年度）： 0.67⇒0.51 （24% 改善）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃焼装置の保温性向上 ・ 燃焼装置の空燃費調整 ・ 生産順序調整による空燃焼防止
2	LPG使用量の削減	原単位（対基準年度）： 0.31⇒0.35 （13% 悪化）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃焼装置の保温性向上 ・ 燃焼装置の空燃費調整 ・ 生産順序調整による空燃焼防止
3	電気使用量の削減	原単位（対基準年度）： 3.45⇒4.05 （17% 悪化）	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンプレッサ台数制御改善 ・ 空調温度の適正管理 ・ インバータ制御の促進
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
1	産業廃棄物排出量の削減	排出量を2011年から5年間で原単位3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 分別収集、廃棄物の細分化 ・ リサイクルの推進
2	紙購入量の削減	コピー用紙購入量を2011年から5年間で原単位3%削減	<ul style="list-style-type: none"> ・ 両面コピー、裏紙の利用 ・ 期限切れ保管書類の整理
3	環境活動の周知	1回/月 の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週1回のパトロール実施 ・ 月1回の環境定例会議開催

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。